

第98回箱根駅伝結果 10月23日 陸上自衛隊立川駐屯地

今回10位の国士舘大学との差は8分55秒とボーダーまでの記録を大きく短縮することができました。(昨年は16分差)しかし、市川の転倒、樋田の不振等タラレバで語ればキリがありませんが、これも実力の内だとしっかりと受け止め、更にスケールアップしたチームに成長させなければなりません。新主将には前回箱根駅伝を経験した大川歩夢が就任します。選手たちはもう一度大川を箱根駅伝で走らせるために来年は是が非でも出場したいとの気持ちになっています。今回、走った選手全員が流した悔し涙を一時のものにせず日々の練習の中で噛み締めながら出場を目指して参ります。今後も応援をよろしくお願いいたします。(総監督 上阪)

<総合結果>

東京経済大学 10:54:36 20位(過去最高順位タイ) ※10位の国士舘大学までの差8分55秒

参考：過去4年間の成績

| | | | |
|-----|------------|-----|-----------------|
| 95回 | 11時間16分56秒 | 27位 | (10位までの差29分31秒) |
| 96回 | 11時間16分21秒 | 20位 | (10位までの差19分35秒) |
| 97回 | 10時間50分16秒 | 24位 | (10位までの差16分17秒) |
| 98回 | 10時間54分36秒 | 20位 | (10位までの差8分55秒) |



大川歩夢(3) 63:39 45位

ほぼ予定通り走ることができた。箱根出場への勝負ができると思ったが悔しい。これまでは4年生が引っ張ってくれたチーム、特に樋田さんからは勝負にかける思いを学ばせてもらった。これからの1年間結果として形あるものにし、4年生への恩返しをしたい。

<井村監督の今後の方針>

年間を通じてハイレベルなトレーニングを継続できる選手になってほしい。ハーフマラソンはごまかしのきかない距離、大川のようなレベルの高いトレーニングを積み上げる選手、市川のように量をひたすらこなす選手が戦える選手に成長できる。いままでは中位の選手に合わせたメニューを出してきた。大川や市川にとって物足りないメニューだったと思う。これからは箱根駅伝に出場するためにトップの大川に合わせたトレーニングメニューを出していく、泣き言を言わず付いてきてほしい。

10000m記録挑戦会結果 11月23日 相模原ギオン

～大川歩夢 (3) が 28 分 33 秒 02 の東経新!!!～

～各校のエース格が出場した最終組で堂々の2位!!!～



明治大学児玉真輝選手との一騎打

関東学連主催の10000m記録挑戦会で自己の記録を42秒更新し、1週間前に市川繁貴(4)が出した東経新記録(28分55秒)をあっさりと塗り替える28分33秒で2位となりました。

箱根駅伝出場チームのエース格が出場する最終組に出走した大川は序盤から先頭グループに付き一周68秒から70秒のラップを刻みます。中盤からはペースのアップダウンにも対応し常にトップグループで安定した走り、8000mからはトップ集団が5人に絞られたもののトップをうかがう余裕の走りでラスト1000m、それから先は明治大学のエース格児玉真輝選手との一騎打ちとなったがあと一歩及ばず2位でゴール、それでも10月の出雲駅伝2区区間賞の國學院木付選手など各校のエース達に勝利しました。

【10000m】

1組 下津 開生 (1) 31.43.62 自己新
9組 大川 歩夢 (3) 28.33.02 東経新・自己新 全体2位

大川歩夢コメント

今回の記録挑戦会はそれまでの練習で走りの調子が良く、最終組で1着を狙っていましたが、1着は取れなかったですが、東経大新で28分33秒という大幅ベストができて嬉しいです。これからももっと上を目指して頑張ります。

※大川の活躍は、スポーツ報知、共同通信、月間陸上競技のネットニュースで紹介されました。

平成国際大学競技会結果 11月16日 鴻巣

大川歩夢 (3)、5000mで東経新樹立!!!

【5000m】

10組

本多 陽斗 (4) 15' 04" 30 20 着
 島津 謙介 (3) 14' 47" 76 7 着 自己新
 石川 晃大 (2) 14' 44" 68 4 着 自己新
 蟹江 達樹 (2) 14' 52" 39 11 着 自己新
 名取 空悟 (2) 14' 52" 84 12 着 自己新
 後藤 亮介 (1) 14' 57" 39 18 着 自己新
 下津 開成 (1) 14' 56" 74 17 着

12組

本田 大和 (1) 14' 42" 03 6 着 自己新
 小池 彪 (3) DNF
 益子翔太郎 (3) 14' 47" 55 9 着
 新城 龍祐 (3) 14' 49" 66 11 着

14組

村田 悠樹 (2) 14' 29" 56 7 着
 竹尾 奏哉 (2) 14' 43" 70 20 着
 小山 優輝 (1) 14' 32" 05 11 着 自己新
 下別府 輝 (3) 14' 23" 16 3 着 自己新
 松浦 礼隠 (2) 14' 29" 81 8 着 自己新

15組

大川 歩夢 (3) 13' 54" 25 1 着 自己新・

東経新

市川 繁貴 (4) 14' 24" 82 18 着 自己新
 下田 大翔 (1) 14' 08" 59 10 着 自己新
 樋田 侑司 (4) 14' 18" 23 15 着
 守谷 陸 (4) 14' 25" 29 19 着 自己新

日体大競技会結果 11月13日 日体大健志台

市川繁貴 (4) が 10000mで東経大初の 28 分台!

下田 (1)、小山 (1)、村田 (2) も 29 分台で自己新!

【10000m】

2組

石川 晃大 (2) 30.59.44 自己新
 後藤 亮介 (1) 31.08.88 自己新

4組

益子翔太郎 (3) 30.15.95 自己新
 本田 大和 (1) 30.04.88 自己新

5組

下田 大翔 (1) 29.10.22 自己新・東経3位
 村田 悠樹 (2) 29.41.99 自己新
 竹尾 奏哉 (2) 30.28.48 自己新
 小山 優輝 (1) 29.39.02 自己新

7組

市川 繁貴 (4) 28.55.24 自己新・東経新

全日本大学駅伝関東予選出場ランキング 2021年11月24日現在 18位

～全日本大学駅伝予選会初出場なるか！～

毎年6月に開催される全日本大学駅伝関東地区予選会初出場へチャンスが訪れています。

2022年度の関東地区予選会出場のためには2022年5月末までに1万mの公認記録チーム上位8名の合計タイムで上位20チームに出場権が与えられます。東経大は11月24日現在で18位にランキング（昨年同時期は22位の30分10秒）されており、出場圏内に位置しています。前後は専修大と神奈川大で1万mのレベルでは箱根出場校と遜色のないところまで来ています。

※2021年1月以降、3年生未満1万m上位8名平均 2021.11/24 現在

| | 大学 | 記録 | | 大学 | 記録 |
|----|-----|---------|-----------|------------|----------------|
| 1 | 東海大 | 28.33.6 | 17 | 専修大 | 29.45.4 |
| 2 | 日大 | 28.55.4 | 18 | 東経大 | 29.47.5 |
| 3 | 拓殖大 | 29.01.9 | 19 | 神大 | 29.49.1 |
| 4 | 日体大 | 29.03.8 | 20 | 亜細大 | 29.54.1 |
| 5 | 中学大 | 29.04.8 | 21 | 日薬大 | 29.56.8 |
| 6 | 法政大 | 29.08.4 | 22 | 駿河大 | 30.01.3 |
| 7 | 山学大 | 29.08.9 | 23 | 筑波大 | 30.02.6 |
| 8 | 城西大 | 29.11.5 | 24 | 武院大 | 30.06.4 |
| 9 | 東洋大 | 29.14.7 | 25 | 桜美大 | 30.15.1 |
| 10 | 帝京大 | 29.14.8 | 26 | 慶応大 | 30.17.2 |
| 11 | 創価大 | 29.17.2 | 27 | 流経大 | 30.26.9 |
| 12 | 大東大 | 29.21.6 | 28 | 関学大 | 30.30.8 |
| 13 | 東農大 | 29.29.7 | 29 | 明学大 | 30.38.2 |
| 14 | 立教大 | 29.34.5 | 30 | 麗澤大 | 30.41.7 |
| 15 | 上武大 | 29.39.4 | 31 | 平国大 | 30.42.5 |
| 16 | 国士大 | 29.42.2 | 32 | 芝工大 | 30.43.5 |

＜平均記録対象選手&記録（左 11/24 現在 右 1/16 現在）＞

| | |
|-----------------------|-----------------------|
| 1, 大川 歩夢 (3) 28.33.02 | 1, 大川 歩夢 (3) 28.33.02 |
| 2, 下田 大翔 (1) 29.10.22 | 2, 下田 大翔 (1) 29.10.22 |
| 3, 小山 優輝 (1) 29.39.02 | 3, 小山 優輝 (1) 29.39.02 |
| 4, 村田 悠樹 (2) 29.41.99 | 4, 村田 悠樹 (2) 29.41.99 |
| 5, 本田 大和 (1) 30.04.88 | 5, 石川 晃大 (2) 29.52.19 |
| 6, 益子翔太郎 (1) 30.15.95 | 6, 下別府 輝 (3) 29.56.57 |
| 7, 下別府 輝 (1) 30.26.83 | 7, 本田 大和 (1) 30.04.88 |
| 8, 竹尾 奏哉 (1) 30.28.48 | 8, 益子翔太郎 (3) 30.15.95 |
| Ave 29.47.5 | Ave 29.39.9 |

山田真樹氏（令2）、デフリンピックブラジル大会出場内定！



2017年デフリンピックトルコ大会 4×100mR 金メダル（左から3番目）

写真：一般財団法人全日本ろうあ連盟より提供

2022年1月8日、2022年5月1日～15日にブラジルのカシアス・ド・スルで開催される夏季デフリンピック（聴覚障害者オリンピック）陸上競技の内定者発表があり、令和2年卒の山田真樹氏が100m、200m、400m、4×100mリレー、4×400mリレーの5種目での出場することが内定しました。

山田氏は2017年のデフリンピックトルコ大会では200m、4×100mRで金メダル、400mで銀メダルを獲得しており、今回は5年前を凌ぐ活躍が期待されます。

<山田真樹コメント>

これまでの積み重ねてきたものを信じて世界と戦いに行っていきます！引き続き、アスリートとしての活躍を広げるよう邁進していきたいと思えます。

岡本英男学長と懇談会

2021年12月2日 学長室



北山聡部長はじめ指導スタッフと大川歩夢主将が、岡本英男学長を訪問し、箱根駅伝予選会とチームの現状報告をいたしました。

箱根駅伝出場までのタイム差が8分55秒迄迫ったこと、予選会以降の競技会で記録ラッシュになっていることから、着実にチーム力が付いていることをご報告し、「良い雰囲気の中で選手たちが生き生きと活動していることが良く分かりました。今後の陸上競技部の活躍を期待しています。」と激励のお言葉をいただきました。

日体大競技会結果

12月4日、5日 日体大健志台

駒澤大学・田澤廉選手の10000m日本人学生新・日本歴代2位、田中希実選手の5000m好走に沸いた日体大競技会で東経大も健闘しました。

29分、30分台で当たり前のように走り、チームとしての成長を感じました。市川繁貴(4)ラストラン、4年間お疲れさまでした！まだまだ、競技者として走り続けるようです。

【10000m】

3組 新城 龍祐(3) 30' 55" 95 自己新
 下津 開生(1) 30' 35" 36 自己新
 石川 晃大(2) 30' 24" 13 自己新
 4組 竹尾 奏哉(2) 30' 26" 66 自己新
 松浦 礼穂(2) 30' 40" 32 自己新
 6組 下別府 輝(3) 29' 56" 57 自己新
 7組 村田 悠樹(2) 29' 49" 34
 9組 下田 大翔(1) 29' 19" 65

12組 市川 繁貴(4) 29' 08" 04

【5000m】

9組 宮木貴由樹(1) 15' 29" 99
 17組 田中 暁翔(1) 15' 56" 13
 大石 刃馬(2) 15' 04" 46
 25組 福井 悠斗(2) 14' 37" 06
 26組 高橋 将英(2) 14' 36" 52 自己新
 後藤 亮介(1) 14' 59" 58
 29組 小山 優輝(1) 14' 27" 70 自己新

国士館大学競技会

12月19日

国士館多摩

【5000m】

4組 小池 彪(3) 14' 57" 68
 島津 謙介(3) 14' 56" 56
 石川 晃大(2) 14' 38" 71 自己新
 大石 刃馬(2) 14' 57" 31 自己新
 高橋 将英(2) 14' 53" 66
 下津 開生(1) 14' 55" 24
 後藤 亮介(1) 14' 55" 62 自己新
 田中 暁翔(1) 14' 55" 27 自己新
 本田 大和(1) 14' 59" 16

7組 新城 龍祐(3) 14' 43" 14 自己新
 大川 歩夢(3) 14' 20" 08
 下別府 輝(3) 14' 25" 92
 益子翔太郎(3) 14' 50" 25
 福井 悠斗(2) 14' 20" 33 自己新
 松浦 礼穂(2) 14' 59" 77
 小山 優輝(1) 14' 20" 53 自己新
 下田 大翔(1) 14' 11" 28

平成国際大学競技会結果

12月25日、26日 鴻巣競技場

【10000m】

7組

大石 刃馬(2) 31' 34" 33 自己新
 高橋 将英(2) 31' 19" 99 自己新

10組

新城 龍祐(3) 30' 48" 30 自己新
 益子翔太郎(3) 31' 07" 31
 石川 晃大(2) 29' 52" 19 自己新
 竹尾 奏哉(2) 30' 46" 79
 福井 悠斗(2) 30' 48" 78

松浦 礼穂(2) 30' 27" 18 自己新

後藤 亮介(1) 31' 11" 29

下津 開生(1) 31' 45" 08

本田 大和(1) 31' 15" 65

12組

下別府 輝(3) 30' 00" 33

小山 優輝(1) 29' 50" 02

下田 大翔(1) 29' 21" 13

赤羽 10KM チャレンジ 2022年1月16日 荒川河川敷

【10Km・大学の部】 荒川河川敷

| | | |
|-----------|--------|----|
| 大川 歩夢 (3) | 29' 38 | 2位 |
| 小山 優輝 (1) | 29' 55 | 8位 |
| 石川 晃大 (2) | 29' 55 | 9位 |
| 村田 悠樹 (2) | 29' 59 | |
| 松浦 礼穂 (2) | 30' 37 | |
| 蟹江 達樹 (2) | 30' 48 | |
| 小池 彪 (3) | 31' 08 | |
| 島津 謙介 (3) | 31' 35 | |
| 名取 空悟 (2) | 32' 05 | |

※各競技会結果は紙面の都合上掲載されていないものがあります。すべての競技結果はコーチ日誌でご確認ください。

スポーツ特別選抜等合格者

スポーツ特別選抜、スポーツ実績者選抜、指定校選抜による合格者は以下の通りです。スプリントブロック6名、駅伝ブロック10名の入部が決定しました。(※敬称略)

<スプリントブロック>

| | | | | |
|----|-------|-------------|-------------|---------|
| 経済 | 笠原 隼人 | 49.28/400 | 1.56.17/800 | 日大三島 |
| 経営 | 安藤 聖人 | 10.85/100 | 22.37/200 | 聖和学園 |
| 経営 | 降矢 智弘 | 11.36/100 | | 駿河台甲府 |
| 経済 | 小林 徹 | 1.53.78/800 | 50.51/400 | 日本ウェルネス |
| 現法 | 島倉 匠 | 34m56/円盤 | | 片倉 |
| 現法 | 栗山 隼河 | 6m68/走幅跳 | | 昌平 |

<駅伝ブロック>

| | | | |
|-----|-------|---------------|--------|
| 経済 | 曾根 直也 | 14.50.18/5000 | 鎌倉学園 |
| 経営 | 亀井 大生 | 14.37.49/5000 | 佐野日大 |
| 経済 | 内田 翔也 | 15.29.46/5000 | 鹿児島県大島 |
| 経済 | 福世 翔哉 | 15.10.41/5000 | 島田 |
| 経営 | 山田 拓哉 | 14.50.39/5000 | 美濃加茂 |
| コミュ | 遠藤 滉大 | 14.59.11/5000 | 光明相模原 |
| コミュ | 西川 勇誠 | 14.44.80/5000 | 伊賀白鳳 |
| 現法 | 平塚 宏伸 | 15.15.29/5000 | 日体大柏 |
| 現法 | 村松 丈 | 14.46.85/5000 | 浜松工業 |
| 経済 | 根本 樹 | 15.18.69/5000 | 浦和南 |

※情報公開にあたりまして本人に了承済です。

幹部交代 11月4日

下記の通り駅伝ブロック新幹部が決定しました。旧幹部同様よろしくお願い申し上げます。

主将 大川 歩夢 (3)
副将 島津 謙介 (3) 福井 悠斗 (2)
主務 平川 穂香 (3)
会計 嶋田友利亜 (2)
寮長 渡邊 礼恩 (3)

<今後の日程>

1月30日(日) 大阪ハーフマラソン(大阪城公園～長居)
3月13日(日) 日本学生ハーフマラソン(陸上自衛隊立川駐屯地～昭和記念公園)

※上記競技会は大学の承認を得てからの出場となります。確定したものではありません。
※陸上競技部年間表彰式、及び卒業生送別会開催は未定となっております。

<編集後記>

支援者の皆様、関係者の皆様、本年もどうぞ宜しくお願いします。注目の箱根駅伝の青山学院大学が2年ぶりの優勝にて幕を閉じましたが、ニュース記載の通り現在本学においては駅伝ブロックが急速に成長しているところです。

全日本大学駅伝関東地区予選会への出場についても現実に手が届くところに近づきつつあります。歴史を紐解けば1970年の第1回大会に本選出場、翌年の第2回においても出場を果たしたものの、それ以降出場に至っていないものです。本選の出場についてはシード8校、関東地区予選からの出場枠は7校と、箱根駅伝出場よりも狭き門となっているのが現状です。

関東地区予選会への出場について現行ルールにおいては、永らく出場資格を得ることが出来なかったものですが、今年は現実的に関東地区予選への出場を目指して取り組んでおります。また、箱根駅伝予選会についても本選出場ボーダーラインとのタイム差が4年前は29分31秒だったものが、直近においては8分55秒まで縮まってきております。インターネット上のニュースにおいても取り上げられる機会も増え、今後も益々注目が集まってくるものと予想されます。

支援者、OBの皆様におかれましては毎回スポーツ振興基金を通じて多額のご寄付を頂戴しており、厚く御礼申し上げます。今後ともご支援のほど、何卒宜しくお願い申し上げます。(事務局)

2021 年度葵走会・父母の会会費・寄付金ご納入のお願い。

2021 年度も年度末が近づいています。会費未納の方は年度末までにご納入お願いいたします。

<東京経済大学葵走会（OB会）年会費・寄付金納入要項>

- ・年会費：8,000円
- ・納入期限：2021年4月1日～2022年3月31日
- ・送金先：郵便振替 00190-1-769362（専用の振替用紙使用で手数料はかかりません。）
銀行振込 ゆうちょ銀行 〇一九（ゼロイチキュウ）当座 0769362
ゆうちょ銀行 〇二八（ゼロニハチ） 普通 4388443
上記口座名義人は「葵走会（キソウカイ）」

昭和42年以前ご卒業の方へ：名誉会員として会費免除となっておりますが、部員数の増加により財政が逼迫しています。是非、ご寄付のご協力をお願いいたします。

平成25年以降ご卒業および女性会員の方へ：卒業後8年（平成25年～令和2年卒）までの会員および女性会員は5,000円。また、夫婦会員はお二人で10,000円となりました。

<陸上競技部父母の会年会費・寄付金納入要項>

- ・年会費：10,000円
- ・納入期間：2021年4月1日～2021年9月30日※期限が過ぎています但未納の方はご納入お願いします。
- ・送金先：郵便振替 00170-1-634633（専用の振替用紙使用で手数料はかかりません。）
銀行振込 みずほ銀行久米川支店 普通 2050180
上記口座名義人は「東京経済大学陸上競技部父母の会」

【スポーツ振興基金】9月28日～1月10日現在（敬称略、順不同、千円）

<支援者>

黒坂東五（昭39・5）、安藤誠治（昭47・5）、佐藤伸一（昭48・10）、山根睦嘉（昭49・10）、仲島公夫（昭50・10）、臼井定義（昭57・100）、松田豊（平11・15）、田中稔（100）、浜野隆典（10）、匿名（1,500）、匿名（20）、匿名（20）

<葵走会>

久保田敏文（昭53・10）、鈴木敦史（昭60・500）、上阪哲也（昭61・30）

【会費・寄付金】9月28日～1月10日現在（敬称略、千円）

<葵走会>

故 石崎定男（昭28・8）、伊田正一（昭48・8）、犬飼秀明（昭49・10）、久保田敏文（昭53・10）、大久保圭子（昭57・10）、鈴木敦史（昭60・10）、丸山亜室（令2・8）

<父母の会>

戸谷裕之

※一部未確認のため掲載されている場合がございます。次号掲載予定ですが、失礼の段ご容赦願います。

[訃報]

石崎定男様ご逝去

昭和28年卒、葵走会顧問であった石崎様が去る2021年1月3日にご逝去されました。謹んでご冥福をお祈り致します。また、ご遺族の方より今年度年会費の納入がございました。厚く御礼申し上げます。